

5. 8. 13  
# 1533

罷業ヲ決行セル後業員ハ夫レヨリ直チニ府下大島町一所同来  
京府立大島職業紹介所ニ集合 會議團組織其ノ他要求書提出ニ  
就テ協議シ午後九時散會セリ

尚経業員ハ前掲ノ如ク東京金屬労働組合ニ加盟シ労働党ヲ大  
持スルモノト大衆党ヲ支持シ新ニ南葛合同労働組合ヲ組織セ  
ント討議中ノモノ (小沢熊一 根手喜一等) トニ派ニ分レ統制  
上相當難色アリ現ニ今日罷業決行ノ際約三十名ハ就業ヲ希望  
シ居タリ

12) 事業主側

會社側ハ最初比較的向題ヲ経視シ居タルカ總罷業ノ決行ヲ見  
ルニ相當意ヲ決スル処アリ粗暴過激ノ行動ニ出スル者ニ對シ  
キハ漸然解雇ノ意向ヲ有シ其ノ他善後策考研中ナリ  
右及中(通)非便也

勞政第二五六九號

昭和五年八月八日

警視總監 丸山 鶴吉

代

務大臣 安達謙藏 殿

社會 局長 官 殿

各廳 府縣 長官 殿

小島道子 大島中子  
等 労働組合 代表者

大島製鋼所勞働會議ニ関スル件 (第二報)

(1) 自四日總罷業ヲ決行セル後業員ハ翌五日ヨリ工場附近ニ會議團本部ヲ設テ會社要求書ヲ提出團員結  
束ニ努メ居レリ

要旨

(2) 全従業員ニハ七名中三四名ハ五日ヨリ出勤就業中

(3) 依該團體東京金屬労働党系ハ附近工場ニ宣傳ビラヲ撒布シ関東金屬(大衆党系)ハ會社ヲ攻撃  
又ハ提出シ又ハ會議批判演說會ヲ開催スル等老党勢擴張ニ努メ居レリ

標記會社會議狀況左ノ通